

YCC と SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月、国連サミットにて193の国連加盟国の間で採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている2016年から2030年までの国際開発目標です。
「世界を変えるための17の目標」により構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むべきユニバーサル (普遍的) なものであり、日本政府も積極的に取り組んでいます。

ワイ・シー・シーの取り組みとSDGs

すべての人に



社会の持続的発展のため、課題解決に向けたソリューション提供し、企業活動を通じて、豊かな社会づくりに貢献します。

働きやすい職場づくり



ジェンダー平等、健康管理、働きがいのある職場の実現、社会貢献活動の取り組み等により、社会的使命を果たし、いきいきとした社会づくりに貢献します。

コンプライアンス



お客様の重要な情報を扱う事業者として、品質確保とセキュリティ対策の向上へ向けて継続して取り組んでいます。

環境への配慮



事業活動を通じ社会的課題の克服や持続可能な地域社会の発展に尽くさなければなりません。環境保全をも重大な企業課題ととらえ活動しています。

すべての人に



社会インフラを支えるソリューションを提供

地方公共団体、教育機関、病院、介護事業者など、社会基盤を支えている公的分野に対して、長年にわたり蓄積した業務ノウハウと運用ノウハウをもとに、基幹システムの導入から運用保守に至るまで、トータルなソリューションサービスをご提供し、業務の高度化・効率化を図ると共に、利用者様に対するサービスの維持・向上を支援しています。

人材育成

全社教育として、セキュリティ研修やスキルアップ研修、ハラスメント研修などを取り組んでおります。資格取得等の社員に対して支援する制度もあり、スキルアップができる環境づくりを目指しています。

また、職場体験や学生インターンシップ等の受け入れも実施しており、将来を担う子供たちに仕事を実感してもらい、職業観形成の一環となることを願っています。

スポンサー・協賛活動

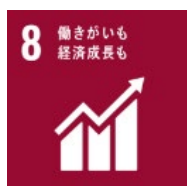
障がいをもつ・もたないに限らず、ひとへの差別や偏見が少しでもなくなり、私たちの生活環境にその思いが浸透するような社会づくりに賛同しており、『やまなし心のバリアフリー宣言』、『ハートリボン運動』に協賛しております。

また、山梨県地域の活性化として、地元アスリート『ヴァンフォーレ甲府』『FCふじざくら』『山梨クィーンビーズ』を応援しています。

ウェブアクセシビリティ

高齢者、障がい者、利用に不慣れな人を含め、ウェブサイトを利用する全ての人が、心身の機能や利用する環境に関係なく、情報やサービスを利用できる「ウェブアクセシビリティ」の考え方にに基づき、日本工業規格JIS X 8341-3「高齢者・障害者等配慮設計指針-情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第3部:ウェブコンテンツ」の等級「AA」に準拠することを目標とし、その目標の達成に取り組んでいます。

働きやすい職場づくり



女性活躍

山梨県内の同業界団体の女性活躍プロジェクトに参加し、女性の視点で女性をはじめ多様な人材がより働きやすく活躍できる環境づくり・意識改革の活動をしています。活動を通して自社他社含めた課題の共有を行い、また女性社員同士のつながりの機会にもなっています。

育児・介護休暇等 休暇制度

育児や介護休業が積極的に取得できる環境づくりを行っています。また有給休暇の他に特別有給休暇として夏期休暇や裁判員特別休暇を設け、有給休暇については、全日の他に半日・時間単位での使用など柔軟な休暇取得に対応しています。

健康管理

社員のこころとからだの健康管理として、健康診断・ストレスチェックをはじめ、新型コロナウイルス感染防止対応（手指消毒・検温チェック）、インフルエンザ予防支援など健康づくり対策を実施しています。また、地域貢献として、AEDの設置をしております。

科学の甲子園協賛

ソフトウェア・情報サービス産業の発展のため、次世代の人材を育成する取組みを応援しています。科学の甲子園は、高等学校等（中等教育学校後期課程、高等専門学校を含む）の生徒チームを対象として、理科・数学・情報における複数分野の競技を行う取り組みです。

YCC県民文化ホールネーミングライツ

県を代表する文化ホールに愛称をつけさせていただくことで、社員が社会的使命感や法令順守の認識を深め、多くの将来を担う人材が山梨、甲府エリアへの愛着や活性化に向け意欲的に取り組む契機としたく、ネーミングライツのスポンサー企業となりました。命名権料は、県サービスの維持・向上に充てられています。

コンプライアンス



ISO27001

国際規格である情報セキュリティマネジメントシステム「ISO27001」の認証取得をしております。お客様から委託されたシステムの開発や運用を行っていく上で、情報資産を厳正に管理し、また様々な脅威から適切に保護することで、信頼と満足をいただいております。

ISO9001

高品質な製品サービスの提供を目指して、国際規格である品質マネジメントシステム「ISO9001」の認証取得をしております。

プライバシーマーク(JIS Q 15001)

個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者として、一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)よりプライバシーマークの付与をいただいております。

環境への配慮



BPO

新データセンターを核にBPO機能を網羅したファシリティ強化を図り、更には新技術に対応する技術者育成の役割を担う「YCCビジネスセンター」を拡充しております。強靱なBCP災害対処コンソーシアムの高度化などに取り組んでおります。社会課題の解決に向けたICT利活用の進展に貢献して参ります。

資源ごみの再利用処理

段ボールや、発砲スチロール等、資源ごみの分別を適切に行い、環境への負荷軽減に努めています。

省エネルギーへの取り組み

オフィス内不在箇所の消灯を推進、クールビズやエアコン設定温度を適切管理を推進し、省エネルギーに努めています。

周辺地域清掃活動

社員による会社周辺地域の清掃活動を行っています。

